



大盛況だった「道北物産展2014」

❖ ネベリスク歴史・郷土博物館がリニューアル
9月6日の「ユジノサハリンスク道北物産展2014」開催に合わせた工藤市長のサハリン訪問

❖ サハリンで道北物産展

9月6日～7日、サハリン州ユジノサハリンスク市内の商業施設「シティーモール」を会場に、「ユジノサハリンスク道北物産展2014」を開催しました。

この物産展は、道北地域企業が取り扱う商品の販路開拓と稚内・コルサコフ航路を利用した貨物輸送の増加を目指して開催されました。昨年は、旭川市、稚内市、名寄市、土別市、紋別市、留萌市の6市が参加していました。

サハリンでは、「日本の商品は良質である」という定評があり、道北物産展には高い期待が寄せられています。この結果となりました。

サハリン友好都市青少年交流事業 参加者報告会と講演会を開催!!

今年、サハリンの生徒と相互のホームステイ交流を経験した市内の高校生3名による報告会を開催します。

また、報告会にあわせて、ユジノサハリンスク市名誉市民であり、同市で「日本料理ふる里」を経営する宮西豊さんをお招きし、講演会を開催します。

多くの参加をお待ちしています。

日時／11月15日(土)

- ・報告会 13時30分～
- ・講演会 15時～

場所／市立図書館多目的ホール

問い合わせ／市サハリン課交流促進グループ

☎ 23-6486

では、長く本市と友好都市交流を続いているネベリスク市を訪ね、「建都160年記念事業」の一つである「ネベリスク歴史・郷土博物館」のオーナー二ングセレモニーに参りました。

同博物館は1989年に設立され、市内の住宅用建物の一部を利用して、郷土資料や歴史資料の展示や収蔵等を続けてきました。

開設25年を迎える今年、



ネベリスク歴史・郷土博物館の前でパク市長と

10組のカップルが誕生!!

稚内市とのコンカツ(昆鰣・婚活)プロジェクトの一環であるコンカツイベント、「ミナカツ」が10月5日に市内で開催されました。

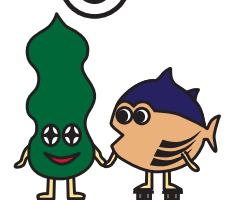
台風が接近するあいにくの天候でしたが、イベントには65名の男女が参加しました。

友好都市である稚内市からも3名の女性が招待され、参加者は稚内産の利尻昆布と枕崎産の鰣節の出汁取りや枕崎鰣わら焼きタタキ作りなどを行いました。

合計で10組のカップルが成立し、うち2名が稚内市の女性という「出汁愛」も生まれた結果となりました。

して地元の漁民たちに崇拜されてきた標高42メートルの「立神岩」がそびえ立ちます。12月下旬から1月上旬にかけて、岩戸海岸や遠見番周辺からは立神岩の近くに沈む夕陽を見る事ができます。

それ以来、この二つは互いににらみ合ったまま向かい合っているのである。立神岩の形が一部削れたようになつているのは岩戸山との喧嘩のせいだつたようですね(笑)。



ために岩戸山に向かって火を投げつけた。

それが岩戸山の先端に当たってしまい、火事を起した。火は燃えて赤くただれて崩れ、禿山ができた。

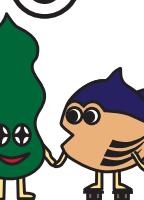
サハリン定期航路の活用と交流について報告します

では、長く本市と友好都市交流を続いているネベリスク市を訪ね、「建都160年記念事業」の一つである「ネベリスク歴史・郷土博物館」のオーナー二ングセレモニーに参りました。



ネベリスク歴史・郷土博物館の前でパク市長と

こんなには⑧



ために岩戸山に向かって火を投げつけた。

それが岩戸山の先端に当たてしまい、火事を起した。火は燃えて赤くただれて崩れ、禿山ができた。

枕崎のシンボル「立神岩」

坊野間県立自然公園の表玄関にあたる火之神公園に広がるその雄大な景観は、薩摩半島随一を誇ります。

火之神公園の沖には、古くから漁業繁栄の守り神と



立神岩



立神岩と夕日

問い合わせ／枕崎市役所水産商工課観光交流係
☎ 0993-72-1111 (内線462)